

## 1

## 令和7年度運営方針の自己評価について

各経営課題のめざすべき将来像を示した令和7年度運営方針について、取組の振り返りとして自己評価を行いました。

## 1年間の取組成果と振り返りの概要

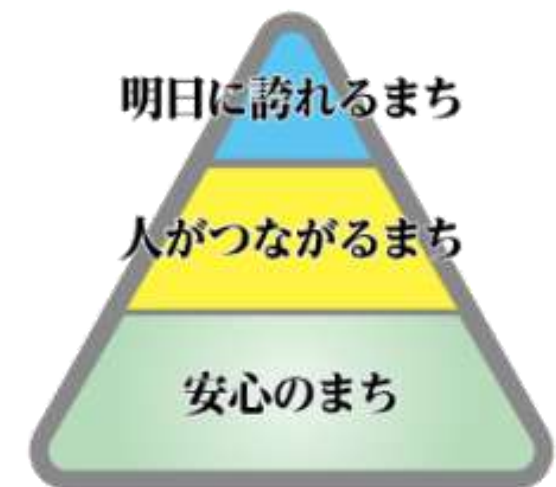
経営課題のうち、アウトカム指標の達成状況が「順調」は9件、「順調でない」は1件となりました。

令和7年度運営方針においては、将来ビジョン2025に基づき「安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち」の実現に向けた取組を推進してきました。

今後は、令和7年度末に策定した都島区将来ビジョン2030が掲げる、めざす将来の姿「安全・安心のまち、人がつながり・いきいきと暮らせるまち、子どもが輝くまち、明日に誇れるまち」の実現に向け、これまでの取組で得られた成果を継続・発展させるとともに課題への対応を一層強化します。

あわせて、各分野の取組を体系的に推進し、地域特性や区民ニーズを踏まえた施策展開を行うことで、持続的に区の価値向上を図ってまいります。

区運営方針に掲げる各経営課題におけるアウトカム指標および1年間の取組成果と今後の取組は2ページ目に掲載しています。



区役所力の強化

# 経営課題 1 安全・安心のまちづくり

	アウトカム指標	7年度実績	達成状況	具体的取組 (詳しくは説明資料に記載)	1年間の取組成果と今後の方針 (共通様式：今後の方針)
<b>1-1 防災の まちづくり</b>	災害への備えの重要性の啓発につながる取組 50回以上	71回	達成	1-1-1 自助の取組の推進 1-1-2 共助の取組の推進	・防災のまちづくりについては、都島区の地域特性や在宅避難をテーマとした「都島区防災BOOK」を作成し、区内全戸配布することで区民の災害時の備えへの意識向上に努めた。さらに、地域・学校園を対象とした出前講座・防災授業・防災訓練・イベント等を通じた啓発を継続し、自助・共助の重要性の浸透と人的資源の確保、デジタル機器導入等による区役所の防災力強化に取り組んだ。アウトカム指標「災害への備えの重要性の啓発にかかる取組」は目標を上回る71回実施し、目標を達成した。引き続き区民や企業等への働きかけを継続し、災害時への備えの実行につなげていく。
<b>1-2 防犯の まちづくり</b>	警察と連携した犯罪抑止や交通安全の重要性の啓発につながる取組 10回以上	13回	達成	1-2-1 警察等と連携した防犯活動 1-2-2 交通マナーアップの啓発	・防犯のまちづくりについて、大阪重点犯罪5手口の発生件数及び特殊詐欺認知件数は令和6年と比較して減少している。また、アウトカム指標「警察と連携した犯罪防止や交通安全の重要性の啓発につながる取組」は学校園を中心として目標回数を上回る13回実施し、目標を達成した。引き続き正しい交通ルールの遵守や犯罪に巻き込まれないための意識向上のために継続して警察や地域と連携した啓発活動を実施する。
<b>1-3 安全で美しい まちづくり</b>	新！都島クリーン作戦に参加した団体 10団体以上	18団体	達成	1-3-1 環境美化の推進 1-3-2 京橋地域における客引き行為や路上喫煙対策	・安全で美しいまちづくりについて、地域・企業等と連携した清掃活動の取り組みを実施することで環境美化意識の醸成に努めた。アウトカム指標「新！都島クリーン作戦に参加した団体」は、令和6年度より多く18団体が参加し、目標を達成した。引き続き、清掃活動を通して区民の環境美化意識の醸成を図るとともに路上喫煙の禁止や客引き行為の適正化に向けて啓発活動や情報発信に取り組む。

## 経営課題 2 人と人がつながり、助け合うまちづくり

	アウトカム指標	7年度実績	達成状況	具体的取組 (詳しくは説明資料に記載)	1年間の取組成果と今後の取組 (共通様式：今後の方針)
<b>2-1 コミュニティ豊かなまちづくり</b>	まちづくりアンケートにおいて、地域活動協議会に対して地域の実情やニーズに即した支援を実施していると思うと回答した地域数（全9地域）令和9年度までに全地域	9地域	達成	2-1-1 地域コミュニティの推進 2-1-2 地域活動協議会による自律的な地域運営の促進	・コミュニティ豊かなまちづくりについては、若い世代との共創の観点から区民まつりのプレイベントとしてストリートダンスコンテストを実施し、区民まつりへの若年層参加のきっかけにつなげるとともに、毎月1回以上地域活動に関する情報発信を区広報誌・区HP等で行い地域活動への理解促進に努めた。また、地域活動で課題となっている担い手不足の問題に対し、地域活動協議会と地元企業が参加する交流会などを実施し、地域の自律的な取組が着実に進められるよう支援を行った。アウトカム指標「まちづくりアンケートにおいて、地域活動協議会に対して地域の実情やニーズに即した支援を実施していると思うと回答した地域」は全9地域となり、目標を達成した。引き続き、コミュニティ豊かなまちづくりをめざし、地域活動を通じた人と人とのつながりの機会提供にかかるあり方の検討、町会加入促進及び担い手の拡大に向けた取組を進めていく。
<b>2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり</b>	地域福祉コーディネーターが住民から受けた福祉相談を地域包括支援センターやランチなどの関係機関につなぐことで福祉コミュニティの促進を図り、関係機関と連携した見守り活動を展開する地域包括支援センター・ランチと連携した件数 年間 6,000件以上	4,470件	未達成	2-2-1 地域福祉コーディネーターによる福祉相談の充実や見守り体制の強化 2-2-2 妊娠期から親子のきずなはぐくみ支援	・いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくりについては、区内全9地域に地域福祉コーディネーターを配置し、地域住民への見守り活動を実施するとともに、相談内容に応じて関係機関と連携し、必要な支援を行った。アウトカム指標「地域包括支援センター・ランチと連携した件数」については、令和7年8月から算定基準を見守りに関連する連携件数に限定して整理したことにより、従来よりも計上件数が減少し、アウトカム指標は未達成となった。 一方で、地域コーディネーターによる介護保険申請のサポートなど、支援内容は拡充している。また、今後、独居高齢者の増加が見込まれる中、地域福祉コーディネーターによる支援ニーズが高まることから、これまでの見守りや相談支援の取組は課題解決に有用であると考えられる。引き続き、関係機関等と連携し必要な支援に取り組むとともに、地域福祉コーディネーターの認知向上に向け、関係機関と協力し区民への周知に努める。
<b>2-3 安心して子育てできるまちづくり</b>	子育て支援室の相談件数 のべ500件以上	1,111件	達成	2-3-1 子育て支援体制の充実 2-3-2 「重大な児童虐待ゼロ」に向けた相談支援体制の強化	・安心して子育てできるまちづくりについては、子育てに支援を求める保護者の様々な悩みに対応できるよう、子育て支援室に臨床心理士をはじめとする専門職員を配置して相談体制の充実に取り組んだ。アウトカム指標「子育て支援室の相談件数」は1,111件となり、目標を達成した。引き続き、子育て世帯が孤立しないよう、子育てに関する悩みを持つ家庭の不安を軽減するため、地域の子育て情報や相談窓口の周知等を行い、必要な支援を実施していく。

## 経営課題3 明日に誇れるまちづくり

	アウトカム指標	7年度実績	達成状況	具体的取組 (詳しくは説明資料に記載)	1年間の取組成果と今後の取組 (共通様式：今後の方針)
<b>3-1 魅力あるまちづくり</b>	区ホームページの「都島区の魅力」コンテンツ閲覧数令和6年度実績以上	9,483件	達成	3-1-1 水辺のにぎわいづくり 3-1-2 区の魅力発信 3-1-3 都島区まちづくりビジョン(仮称)の策定 3-1-4 大阪・関西万博の機運醸成	<p>・魅力あるまちづくりについては、区民等参画型の「都島区魅力フォトコンテスト」を実施し、地域資源の魅力発見と共有を通じて都島区への愛着醸成につなげた。さらに、受賞作品を活用したカレンダーや庁舎内パネル展示により、区の魅力発信の強化を図った。アウトカム指標「区ホームページの「都島区の魅力」コンテンツ閲覧数」は9,483件となり、前年度を上回り目標を達成した。また、「桜ノ宮ビーチフェスティバル2025」は中止となったものの、「親子で楽しむ砂遊び教室」の事前申込には定員を超える応募があり、自然資源を活用した取組への関心の高さが確認された。</p> <p>都島区まちづくりビジョン2040(案)をとりまとめるとともに、「京橋にぎわいマルシェ」を開催し、京橋エリアのにぎわい創出、回遊性の向上に取り組んだ。</p> <p>あわせて、万博を契機に舟運活性化が図られている淀川エリアにおいて、「都島Meets NATURE 2026」の開催等、自然資源の発掘・魅力発信の取組を行い、京橋公園においては万博のフィナーレを飾るイルミネーションを実施し、万博機運醸成を図った。</p> <p>引き続き、都島区の恵まれた自然環境や歴史文化、地域資源を生かした魅力創出・発信に取り組む。</p>
<b>3-2 未来の都島を担う人材育成</b>	区内小中学校長へのアンケートにおいて、区が行う教育関係事業の各取組に効果があったと回答した割合70%以上	90%	達成	3-2-1 未来を切り拓く学力・体力の向上支援 3-2-2 子どもを支える環境の充実	<p>・未来の都島を担う人材育成については、不安を抱える子どもたちを支えるための居場所づくりとして区内全地域に「ほうかご学習ひろば」を開設するとともに、中学生の社会参加意識の向上を目的に、区内の中学生と区役所が連携し取り組むプロジェクト「みやこじま未来会議」の開催や、情報リテラシー教育事業などに取り組んだ。アウトカム指標「区内小中学校長へのアンケートにおいて、区が行う教育関係事業の各取組に効果があったと回答した割合」は90%となり、目標を達成した。</p> <p>引き続き、子どもが明るく健やかに成長できるよう、子どもたちの教育環境の向上の取組を進める。</p>

## 経営課題 4 区役所力の強化

	アウトカム指標	7年度実績	達成状況	具体的取組 (詳しくは説明資料に記載)	1年間の取組成果と今後の取組 (共通様式：今後の方針)
<b>4-1 区民の声が区政に反映される仕組みづくり</b>	区政会議に関するアンケートにおいて、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると回答した区政会議委員の割合 90%以上	100%	達成	4-1-1 区民の意見やニーズの把握 4-1-2 広報の強化	・区民の声が区政に反映される仕組みづくりについては、区政会議、区民アンケート及び出前講座などを通じて、多様な区民の意見やニーズの把握を行った。なお、区政会議では新たな取組としてグループでの意見交換を導入し、委員間の議論の活性化や多様な意見の把握につなげ、アウトカム指標「区政会議に関するアンケートにおいて、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると回答した区政会議委員の割合」は、目標を達成した。また、広報誌の全戸配布及びSNSの活用により、対象や内容に応じた情報発信を行い、区政情報の発信強化に取り組んだ。引き続き、区民の意見やニーズを把握し、区政への反映及び効果的な情報発信に取り組んでいく。
<b>4-2 区民が満足・納得できる区役所運営</b>	「区役所来庁者等に対するサービスの格付け結果」において、すべての調査対象窓口（全5）の評価点 3.5以上	3.5以上	達成	4-2-1 区民サービスの向上 4-2-2 効果的・効率的な業務運営	・区民が満足・納得できる区役所運営については、接遇研修の実施方法を見直し、新転任職員への集合研修、eラーニングに加え、実地指導研修を強化することで職員全体の接遇力向上に取り組んだ。その結果、「区役所来庁者等に対するサービスの格付け結果」において全ての調査対象窓口（全5窓口）で評価点3.5以上を達成し、アウトカム指標を達成した。加えて、ICT活用によるペーパーレス会議の実施や各課でのカイゼン活動により、業務の効率化と質の高い行政運営に取り組んだ。今後も接遇力向上と業務改善を一体的に進め、区民が満足・納得できる区役所運営の実現に努めていく。